

SOLIDWORKS®

SOLIDWORKS Drawings - ANSI

Dassault Systèmes SolidWorks Corporation
175 Wyman Street
Waltham, MA 02451 U.S.A.

© 1995-2023, Dassault Systemes SolidWorks Corporation, a Dassault Systèmes SE company, 175 Wyman Street, Waltham, Mass.02451 USA.All Rights Reserved.

本ドキュメントに記載されている情報とソフトウェアは予告なく変更されることがあり、Dassault Systèmes SolidWorks Corporation (DS SolidWorks) の保証事項ではありません。

この製品を DS SolidWorks の書面上の許可なしにその目的、方法に関わりなく複製、頒布はできません。

本ドキュメントに記載されているソフトウェアは使用許諾に基づくものであり、当該使用許諾の条件の下でのみ使用あるいは複製が許可されています。DS SolidWorks がソフトウェアとドキュメントに関して付与するすべての保証は、ライセンス契約書に規定されており、本ドキュメントまたはその内容に記載、あるいは黙示されているいかなる事項もそれらの保証、その変更あるいは補完を意味するものではありません。

本リリースに含まれる特許、商標、ならびにサードパーティ製ソフトウェアの全リストについては SOLIDWORKS ドキュメンテーションの Legal Notices セクションをご覧ください。

制限付き権限

This clause applies to all acquisitions of Dassault Systèmes Offerings by or for the United States federal government, or by any prime contractor or subcontractor (at any tier) under any contract, grant, cooperative agreement or other activity with the federal government. The software, documentation and any other technical data provided hereunder is commercial in nature and developed solely at private expense. The Software is delivered as "Commercial Computer Software" as defined in DFARS 252.227-7014 (June 1995) or as a "Commercial Item" as defined in FAR 2.101(a) and as such is provided with only such rights as are provided in Dassault Systèmes standard commercial end user license agreement. Technical data is provided with limited rights only as provided in DFAR 252.227-7015 (Nov. 1995) or FAR 52.227-14 (June 1987), whichever is applicable. The terms and conditions of the Dassault Systèmes standard commercial end user license agreement shall pertain to the United States government's use and disclosure of this software, and shall supersede any conflicting contractual terms and conditions. If the DS standard commercial license fails to meet the United States government's needs or is inconsistent in any respect with United States Federal law, the United States government agrees to return this software, unused, to DS. The following additional statement applies only to acquisitions governed by DFARS Subpart 227.4 (October 1988): "Restricted Rights - use, duplication and disclosure by the Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252-227-7013 (Oct. 1988)."

In the event that you receive a request from any agency of the U.S. Government to provide Software with rights beyond those set forth above, you will notify DS SolidWorks of the scope of the request and DS SolidWorks will have five (5) business days to, in its sole discretion, accept or reject such request. Contractor/
Manufacturer: Dassault Systemes SolidWorks Corporation, 175 Wyman Street, Waltham, Massachusetts 02451 USA.

文書番号 : PMT2401-JPN

目次

はじめに :

このトレーニング コースについて	2
前提条件	2
トレーニング コースの構成	2
トレーニング ファイルについて	3
トレーニング テンプレート	3
SOLIDWORKS でのトレーニング テンプレートへのアクセス	4
本書の表記法	5
Windows OS	5
色の使い方	5
その他の SOLIDWORKS トレーニング リソース	6
ローカル ユーザー グループ	6

Lesson 1: 基本の復習

Essentials トレーニング コースの復習	8
図面用システム オプション	9
新規図面を開始する	10
パレット表示とモデル ビュー	11
詳細化のテクニック	11
アノテート アイテムのインポート	12
モデル アイテムの使用	13
図面の寸法	15
断面図	18
詳細図	20
図面ビューの移動	21
ビューの整列	21
寸法の移動	22
中心マークと中心線	22
モデルの共有	24

アセンブリ図面の復習	26
部品表テーブル	27
スケールの変更	29
バルーンの追加	32
シートの追加	33
標準 3 面図	33
演習 1: シンプルな部品	35
演習 2: 図面ビュー	40
演習 3: 断面カット線オプション	47
演習 4: 回転図示断面図	56
演習 5: アセンブリ図面の例	58
演習 6: アノテート アイテムの追加	67

Lesson 2:

図面テンプレートの理解

図面テンプレートの構造	76
図面ドキュメント	76
図面シート	77
シート プロパティ	77
シート フォーマット	78
シート フォーマットの編集	78
図面テンプレートの理解	78
このような構造を持つ理由	80
シート フォーマット フィーチャー	81
プロパティにリンクされた注記	82
アノテート アイテムのリンク エラー	83
図面テンプレートの開発手順	86
図面テンプレートの作成	88
ドキュメント プロパティの理解	89
テンプレートにおける表示設定	92
テンプレートにおけるシート プロパティ	93
テンプレートにおけるユーザー定義プロパティ	94
テンプレートとして保存	94
テンプレートの場所を定義する	96
モデル テンプレート	98
サンプル モデルと図面の作成	99
演習 7: 単位設定	102
演習 8: モデル テンプレートの作成	106
演習 9: 図面テンプレートの作成	111

Lesson 3:

シート フォーマットのカスタマイズ

シート フォーマットのカスタマイズ	114
タイトル ブロック スケッチの完成	116
タイトル ブロック 注記の完成	117
注記の配置に関するヒント	119
企業ロゴの追加	120
図面枠の定義	122
アンカーの設定	125
シート フォーマット編集の終了	126
タイトル ブロック フィールド	127
演習 10: シート フォーマットのカスタマイズ	130

Lesson 4:**シートフォーマット ファイルの保存とテスト**

シートフォーマットのプロパティを理解する	132
シートフォーマットの挙動を理解する	133
シートフォーマットの保存	135
シートフォーマットの再読み込み	136
シートフォーマットの場所の定義	137
シートフォーマットのテスト	138
シートフォーマットのプロパティをテスト	140
デフォルト値のテスト	143
演習 11: シートフォーマットの保存とテスト	145

Lesson 5:**シートフォーマットとテンプレートを追加作成する**

シートフォーマットを追加作成する	148
シートフォーマットを含む図面テンプレート	152
他の図面テンプレートのアイテム	153
プロパティ タブ ビルダー	154
プロパティ タブ ビルダーの UI	155
プロパティ タブ テンプレートの場所を定義	158
その他のプロパティ タブ オプション	159
properties.txt ファイル	161
リスト編集の使用	163
演習 12: 新しいシートフォーマット サイズを作成	164
演習 13: シートフォーマットを含む図面テンプレート	165
演習 14: 定義済みビュー	166
演習 15: プロパティ タブ テンプレートと properties.txt	172

Lesson 6:**図面ビューに対する高度なオプション**

高度な図面ビュー	174
隠れエッジの表示	176
図面ビュー プロパティ ダイアログ	176
部分断面図	179
部分断面図の編集	180
補助図	180
図面ビューの回転	181
ビューのトリミング	182
ビュー アクティブを理解する	183
トリミング結果の編集	184
アセンブリに対する高度な図面ビュー	186
断面スコープ	186
代替位置ビュー	189
代替位置ビューの編集	191
コンフィギュレーションの使用	192
表示状態の使用	193
ユーザー定義の表示方向	195
新表示方向	196
モデル相対ビュー	197
3D 図面ビュー	198
演習 16: ビューの作成練習	200
演習 17: 補助図	205

演習 18: 破断表示	209
演習 19: Heater Assembly	216
演習 20: Pivot Conveyor	219
演習 21: Housing	224
Lesson 7:	
アノテート アイテム ビューを理解する	
アノテート アイテム ビューを理解する	234
アノテート アイテムの挙動を理解する	236
アノテート アイテム ビュー とは?	236
アノテート アイテム フォルダ	236
デフォルトのアノテート アイテム ビュー	238
アノテート アイテム ビューの表示設定	238
アノテート アイテム ビューを挿入	239
アノテート アイテム ビューの編集	241
アノテート アイテム更新	244
図面のアノテート アイテム フォルダ	245
演習 22: アノテート アイテム ビューの編集	246
Lesson 8:	
高度な詳細化ツール	
詳細化ツール	252
アノテート アイテム ビューとモデル アイテム	253
既存の図面ビューでアノテート アイテム ビューを使用	254
アノテート アイテム ビューとモデル アイテムを組み合わせる	257
パラメトリック注記	259
寸法タイプ	261
面取り寸法	262
累進寸法	263
累進寸法のオプション	265
基準線寸法	266
直列寸法	266
基準線寸法の整列	269
自動寸法	269
寸法の配置	270
寸法ハンドルの使用	272
長さ直径寸法の整列	273
位置ラベル	275
演習 23: 詳細化の練習	277
演習 24: 寸法タイプ	281
演習 25: 直列寸法	288
演習 26: 寸法の配置	292
Lesson 9:	
レイヤー、スタイル、デザインライブラリの使い方	
レイヤーの使い方	298
レイヤー ダイアログ	299
レイヤーの自動適用	301
寸法プロパティの再利用	303
フォーマット ペイント	303
寸法スタイル	304
寸法パレットの最近使ったスタイル オプション	305
デザイン ライブラリのアノテート アイテム	307
デザイン ライブラリ ショートカット	309
デザイン ライブラリに注記を追加する	311

ユーザー定義注記ブロックの作成	312
フラグ ノート バンク	314
演習 27: レイヤーの使い方	317
演習 28: 寸法スタイル	322
演習 29: アノテート アイテムとデザイン ライブラリ	325
Lesson 10:	
部品表に対する高度なオプション	
SOLIDWORKS のテーブル機能	334
部品表プロパティ	334
部品表におけるアセンブリ構造の表示	338
テーブルの構成変更	342
部品表のフィルタリング	344
部品表のフィルター解除	346
テーブル テンプレートの保存	346
テーブルのエクスポート オプション	347
部品表内のプロパティ	348
プロパティ リンクの解除	349
部品表の数	350
BOM の部品名列	350
部品表から除外	354
子の構成部品表示	355
構成部品オプション	356
バルーン インジケータ	356
演習 30: 部品表	358
演習 31: マグネット ライン	372
Lesson 11:	
その他のテーブル	
その他のテーブル	380
穴テーブルの追加	380
穴テーブル設定の調整	382
テーブルの分割	385
リビジョン テーブルの使用	386
マークアップ	386
リビジョンの追加	388
引出線のオプション	390
図面における設計テーブル	392
演習 32: 穴テーブル	393
演習 33: リビジョン テーブルと設計テーブル	397
Lesson 12:	
その他の図面ツール	
図面の再利用	408
モデル置き換え	410
もう一つのテクニック	412
新しい参照を用いて開く	412
参照つきで名前を付けて保存	415
Pack and Go	418
DrawCompare	419
DrawCompare オプション	419
ドキュメント比較	421
SOLIDWORKS Design Checker	421
SOLIDWORKS タスク スケジューラ	421

ユーザー定義プロパティの更新	422
演習 34: 新しい参照を用いて開く	425
演習 35: 参照つきで名前を付けて保存	431
演習 36: Pack and Go	435
演習 37: SOLIDWORKS タスク スケジューラ	440
演習 38: SOLIDWORKS Design Checker	442
Lesson 13:	
パフォーマンス管理	
パフォーマンス管理	450
パフォーマンス評価	450
オープン進捗インジケータ	451
図面内容	455
システム オプションとドキュメントプロパティ	458
開く際のオプション	460
開く際のモード	460
シートを選択	461
ライトウェイトモードの機能	464
自動ライトウェイトモード	467
ディテリングモードの機能	468
ディテリングモードの設定を理解する	469
更新が必要なビュー	472
参照先が見つからない図面を開く	475
ハードウェアとパフォーマンス	478
その他の注意	479
クイック リファレンス ガイド	480